Agilent DNA マイクロアレイスキャナ (G2505A, G2505B, G2505C)

マイクロアレイスキャナ本体の動作確認方法および、振動によってオートローダー部位がカロ ーセル部位に飛び出している場合がございますので対処方法をご紹介いたします。

<u>この資料の内容;</u>

<u>1. オートローダーにつきまして p1</u> 2. マイクロアレイスキャナの動作確認方法 p2-10

<u>1. オートローダーにつきまして</u>

下記のエラーが出る場合、

-the autoloader loading arm is in an unknown location.

-Autoloader Arm is not in correct position.

もしくは、

下図の Figure1 のようにオートローダー(矢印部位)がカローセル側に出ている場合には下記の方法を実施してください。







Figure 2 オートローダーが正しく収まっている様子

1)オートローダーの部位をゆっくり手で奥に戻してください。

2) その後、スキャナのコントロールソフトウェアを再起動してください。

2. マイクロアレイスキャナの動作確認方法

【使用するもの】 G2505-80076 Confidence Slide 上記は本体と同時に納品されております。 このスライドがお手元に見当たらない場合、仮の措置としてハイブリ済みのマイクロアレイス ライドを使用してください。



Confidence Slide; ボックスの中の遮光袋にフォルダ設置済みの状態で入っています



【スキャン方法】

Step1マイクロアレイスキャナの起動

1)PCの電源スイッチを押してください。Windowsのユーザー名とパスワードを入力し、ロ グオンします。ログオンの初期設定は以下の通りです。

- ユーザーアカウント: Administrator

- パスワード: 3000hanover

あるいは、

- ユーザーアカウント: User

-パスワード:なし

2) マイクロアレイスキャナの電源スイッチを入れます。スイッチはスキャナ前面の左下にあります。

3) 以上の順番でスイッチを ON にすると以下の動作が行われます。

a. 換気がスタートします(背面の冷却ファンが動き出します)。

b. スキャナのセルフチェック(Power on Self Test)が始まります。通常約2分程度かかります。

c. セルフチェックが終了し PC との通信接続が確立すると、黄色と緑色のインディケータ ーランプ が点灯した状態になります。この後、レーザーのウォームアップに数分~20 分 程かかります。

d. スキャナの準備が完了すると、黄色のランプが消え、緑色のランプのみが点灯した状態 になります。

※ご使用 20 分前にはスキャナと PC の電源を入れてください。スキャナの電源だけを入れても、レーザーのウォームアップが終了しません(黄色のランプが消えない)のでご注意ください。

Step 2 スライドフォルダをカローセルに入れる

1)スライドフォルダをカローセルのスロット1にいれます。スロットの順番はホームスロ ット(ホームポジション)

から右回りとなります。スライドフォルダをホームスロットに入れないように注意してください。(ホームスロットは他のスロットに比べて幅がやや広く、また Home という表示がついています。)

2) バーコードラベル側がカローセルの中心部に向くように、スライドフォルダを入れてく ださい。スライドガラスは手前にくるようにします。

3) スライドフォルダがきちんとカローセルの底まで位置したことを確認します。



Step3 スキャナコントロールのソフトウェアを起動する

1) デスクトップ上のアジレントスキャナのアイコンをダブルクリックして、ソフトウェア をスタートします。



in norre con An norre con Agencies e Stage skete	in and set of a	e a s Outlas	zanel	⊏ ne −XDR n	iensied Dynamic Renge Red PMT (St TOT - Les [Scor Wode	ORGeon PATI 12
5 M # 3	Side I D./Sercode	Scan Region(me)	fied first(a)	Green/FM1(S)	Som Necelularijanij	Cys Charnel	Dutpul Peth
1		Search and Mark 21, Served	101	100	11	PedGees	DA .
21		ScatArea (El a 21. Area)	168	100	11	FieldGrass	D/t
3		Scan Area (St. e 2). Smill	108	100	11	PecSC to 1	Dh
4		Scon Arco (SL # 21, 9mm)	108	100	11	FiedSC regis	D0
5		Scan Arco (61 a 21, Brm)	100	100	10	FieldCreen	DA .
6		Span Arcollist a 21.5mm	100	100	11	Fieddlines (D.5
7		Span Arga (6) is 21. Smith	100	100	11	FedGees	0.5
Gi		ScarArea (2. a 21. am)	108	100	11	FieldGreen	D-5
a		ScarArea (2. a 21. am)	108	100	11	FieldGreen	DA
10		Scan Area (GL # 21, 9mm)	108	100	11	FieldCreat	D0
11		Situat Area (St. a 21, Bros)	108	100	10	FeddGines	D.5
12		Scandrea (Sile 2), Smil	108	100	11	Field/Cire 1	D/r
13		Scandees [Star2.5m]	100	100	11	Fedül sen	0.5
el l'	ion op fan i <mark>Uno palaosoa</mark>	i con logis níto ille oktor is tro isi	0.00	Guill Hoam High	odo: Shglir Faor		ng teketion <u>2000/2000</u>

レーザーのウォームアップが完了しないうちは、カローセルランを開始することができ ません。ウォームアップが完了すると、メイン画面の Scanner status メッセージに "Scanner ready"と表示されます。(併せて、スキャナ本体前面の LED を確認して下さい。 緑の LED だけが点灯している状態が、準備完了です。緑と黄色、両方の LED が点灯して いる場合は、レーザーのウォームアップが完了していません) Step4 スキャンエリアのセッティング

スライド全面のスキャンのかわりに、スキャン時間短縮、ファイルサイズ縮小のため Scan Region の設定を記載します

1) Scan Control から Scan Region Editor を立ち上げる

💥 Ae	ilen	t Scan Control			
File	Toc	ils Help			
	P	rofile Editor	- 1		
	S	can Region Editor		D Cl	
5	L	aser Auto ON/OFF Settings	Ľ	Agilen	
	0	arousel Check	Cł	nannels	Scan R
	U	nlock Door	G		Agilent H
	I R	eset Galibration Warnings stended Lapor Calibration	G		Agilent H
-			G		Agilent H
	L	og File Finder	G		Agilent H
-	5	<auto detect=""></auto>	G		Agilent H
-	6	<auto detect=""></auto>	G		Agilent H
	7	7 <auto detect=""></auto>			Agilent H
•	1	-			
_					
i					

2) 下図のボックスが表示されますので、File > New Region を選択します。



3) Add New Region では以下のように入力し、Save します。

😫 Add	New Re	gion		
Name:	Test			
			Rang	es(mm):
X:	11.00	mm	3.10	- 69.10
Y:	10.00	mm	1.90	- 23.40
Width:	61.00	mm	5.00	- 63.10
Height:	1.00	mm	0.10	- 13.50
	Save			Exit



4) Scan Region Editor 画面を閉じます。

Step5 スキャンのセッティング

1) スキャンするスロットの番号を選択します。

SAction Scient Control File (Tools Help]		
Startar 1 + Endler 1 +	Profile AgleritHD_GX_2Color •		Operator
Ske Side ID Creat			XDR Dutput Peth
1 cauto delect: P+0	Start slot: 1	End slot: 1	cNoXDR: D1ScarData
•			
Compress EXH] Solit/Rotate [OH] No	ning Chathament Serial ID_CSide ID_S-Goan ID	Total tile size: 303.6 MB	Total run title 0 fr 8 min

2) 各設定項目を下記のように設定します。

Scan Control ver7.x xの場合(ver8の場合、p10にすすんでください)

Side ID/Baccode Scan Regorition) Red PMT(R) Brean PMT(R) Scan Resolution(in) Dys Channel Output Path 1 No chip	
No chip ScaruArea (61 x 21 fimm) 100 100 10 Red&Green D \ 4 Ho chip 5 No chip 5 10	
No chip ScanArea (61 x 21 5mm) 100 100 10 Red&Green D.5 4 Ho chip 5 No chip 5 100 1	
A No chip 100 </td <td></td>	
5 No chip	
6 No chip	
Edit Slot Values>>	

a) Edit Slot Values>>をクリックして、メイン画面を拡張します。

b) 下記の設定値に変更します。各々設定を変更した後は、必ず Set Value ボタンを押してください。(設定変更後、Set Values を押さないと Current slot settings 内のテーブルに反映されません。)

Edit slot values Stot Side (D/Barcode Scan region (mm) 3 Scan Area (61 x 21.6mm)	Red Green Scan PMT(%) PMT(%) resolution(µm) Dye channel	Set <u>V</u> alues
Read Bacode from Carouse	Description.	
Scannel status Scanner ready.	r ∑Scan Slot	1-6 <u>Abort</u>

- . Scan Region; Step4 で作成したエリア
- . Red PMT (%) ; 100
- . Green PMT (%); 100
- . Scan resolution (um); 5
- Channel; Red&Green

. Output Path;任意のフォルダ

<u>Scan Control ver8. x xの場合</u>

-	- Same			X	1	<u> </u>	.		1000	
Slot	Side ID	Curvet	Scan Region		RenAtor	TIFF	RPMI	6 PMT	NDR	Butpul Pati
1	(Auto detect)	B+6	TEST	•	3 um	16 bit	100%	100%	(NaXDR)	D/ScarDa
		0.91051							1267176126	

•			
Î			
Corpress (Ort)	Split/Ration [OH]	Naving Contrument Seriel 40 (Sile Total He size: 594 MB	Total run time: D to 1 min

- . Channel;R+G
- . Scan Region; Step4 で作成したエリア
- . Scan resolution (um); 3
- . Tiff; 16bit
- . Red PMT (%) ; 100
- . Green PMT (%); 100
- . XDR; no XDR
- . Output Path;任意のフォルダ

3) Scan Slot ボタンを押して、スキャンを開始します

Sum scanning mod	Single Pass	Reset Selection	_Edit Slot Values ≥
	- (Scan Skt 16	Aur
	Scan Slot n-	m	

4) スキャンが終わると自動的に Carousel Report Log が表示されます。

	🔆 Agilent Technologies	
AGIL	ENT SCANNER CAROUSEL REPORT LOG	
	Fri Sep 01 14:37:32 2006	
Carousel run request	d from Slot 1 to Slot 6	
Carousel Scan Mode: 5 Misson Semmine M	Standard odar Single Peer	
Total number of dide	(s) detected: 1.	
No slide present in slo	1(#): 1, 2, 4, 5, 6.	
Slot 3		
Scanning user defined	region for Barcode 16011535030005.	
Scanned Image: D:\\U	\$45102908_SLOT03_\$01.ur	
Scan completed.		
	_1	

【スキャナチェックのためのファイル】

ハードウェアチェックのため、下記のファイルを拝見します。

■ログファイル

場所; C:\Program Files\Agilent\MicroArray\Logs \

ファイル名; Scanner<数字>.log.txt 複数個すべて

送付方法;メールに添付頂き、email_japan@agilent.com にお送りください

■ tif ファイル

場所; Step5 で設定したフォルダ内の tif ファイル

送付方法;tif ファイルの容量が大きいため、メールでお送りいただくことができません。 エンジニアから送付方法をお伝えいたします。

以上

アジレントテクノロジー株式会社

OSCE Gr.

製品に関するお問い合わせ先;

Phone: 0120-477-111

Fax: 0120-565-154

Mail; email_japan@agilent.com